

令和2年度 松江緑が丘養護学校子どもの将来を見据えた教育全体計画 (キャリア教育全体計画)

学校経営案

本校の特色

学校教育目標
 ◎病弱虚弱による様々な困難を改善・克服し、心豊かに生きる児童生徒を育てる。
 ◎人権尊重の精神を基盤に、自己を大切に、他者を思いやる心を持つ児童生徒を育てる。

病弱教育の特別支援学校
 ・病弱教育の特別な支援が必要な児童生徒が在籍。
 ・隣接する松江医療センターに入院しながら通学する児童生徒、また、自宅等で訪問教育を受けている児童生徒も在籍。

めざす児童生徒像
 <自分を大切にする人> <すすんで行く人> <助け合う人>

児童・生徒の実態
 ・心臓病等の内部疾患、筋疾患、心身症・適応障がい等、重度重複障がい等の様々な病状を有する児童生徒。
 ・病状等により、学習空白や社会経験の不足が目立つ。
 ・卒後の進路先は主に福祉就労、専門学校、継続入院である。

学校経営方針（キャリア教育の視点のみ抜粋）
 ②児童生徒の社会とのつながりをつくり出す
 ①全教育活動の柱に「キャリア教育」を位置づけ、児童生徒一人一人のニーズに応じたきめ細やかな指導を充実させる。
 ⇒「自己理解・自己管理能力」「人間関係・社会形成能力」「課題対応能力」「キャリアプランニング能力」の形成を図る。

子どもの将来を見据えて育てたい力（目指したい姿）

| | 主な内容 | 小学部 | → | 中学部 | → | 高等部 |
|---------------|---------------------------------------|-------------------------|---|----------------------------|---|-------------------------|
| 自己理解・自己管理能力 | * 自己認知 ・適性理解 ・障がい理解 | <好きな活動・ものを見つける> | | <得意・不得意なことの理解> | | <社会生活における適性理解> |
| | * 自己管理 ・生活・体調管理 ・ストレスマネジメント | <自他の違いが分かる> | | <自己の客観視> <自分に必要な支援がわかる> | | <自分に必要な支援を依頼する> |
| | * 自己肯定感の醸成 | <健康観察をする> | | <自分の心身の状態を把握する> | | <行動・服薬調整> |
| | | <ストレス度合いの把握> | | <ストレスの回避の経験の拡大> | | <ストレスの原因理解と適切な対処法の習得> |
| | | <達成感を積み重ねる> | | <肯定的な自己評価ができる> | | <自己肯定感をもつ> |
| | | <快・不快がわかる> | | | | |
| | | <様々なケアを安心して受け入れる> | | | | |
| | <体力、身体機能の維持、増進> | | | | | |
| 人間関係形成・社会形成能力 | * 集団適応 ・協調、協働 ・集団参加 ・マナー、ルール | <自分の気持ちを伝える・相手の話を聞く> | | <相手の意見や考えを知る・自分の意見を適切に伝える> | | <自分と相手を尊重したかわり> |
| | * コミュニケーション ・意思表示 ・場に応じた言動 | <集団での活動経験> | | <集団の中で役割を果たす> | | <役割を果たし他者と協力した集団参加> |
| | | <身近なきまりを守る> | | <マナーやルールの理解> | | <社会人としての法や制度の理解する> |
| | | <挨拶、返事をする・言葉遣いを意識する> | | <場に応じたふるまいをする> | | <相手や状況に応じた適切な言葉遣いをする> |
| | | <他者に関心を示す> | | <他者からの働きかけを受け止める> | | <他者と関わり安心、楽しいと感じる経験を積む> |
| | | <様々な意思や感情を自分なりの方法で表現する> | | <人との関わりを楽しむ> | | |
| 課題対応能力 | * 見通し・計画・実行 | <予定通りに行動する経験> | | <自分なりの計画を立て実行する> | | <主体的な計画と実行> |
| | * 概念形成の基礎 | <学ぶ姿勢を身につける> | | <学ぶ意義を知る> | | <目的意識を持って学習に取り組む> |
| | * 基礎的な学力 | <基礎的な学力を身につける> | | | | <卒後の生活に必要な学力を身につける> |
| | * 情報処理能力 ・支援機関 ・情報機器 | <調べ学習の体験> | | <自分に必要な情報収集とその手段の獲得> | | <社会生活に必要な情報処理能力を身につける> |
| | | <周囲の変化に気づく（音楽・雰囲気など）> | | | | |
| | | <いろいろなものに触れる> | | <いろいろなものに働きかける> | | |
| キャリアプランニング | * 自己決定 ・自己選択、決定 | <見通しが持て楽しみな活動を期待して待つ> | | | | |
| | * 自己修正 ・振り返り | <自分で決める経験を積む> | | <よりよい自己選択ができる> | | <主体的な進路決定をする> |
| | * 将来への見通し | <めあてや一日を振り返る> | | <自分の行動を振り返り、次の行動を考える> | | <自己評価・自己修正ができる> |
| | | <夢や憧れをもつ> | | <将来の生活について具体的に考える> | | <卒業後の生活に見通しをもつ> |
| | | <生活を上げ、充実するために興味関心を広げる> | | | | |
| | | <獲得した力を様々な場面で発揮する> | | | | |
| | <新しい経験（文化や自然）をする> | | | | | |